

教育目標 「六日町だいすき にこにこ わくわく ぐんぐん」

地  
学  
校

南魚沼市立六日町小学校

うおの川

学校だより  
第654号



令和6年12月19日（木）発行

「地学校」とは地酒と同様に地元の学校の意味です。★学校だよりは学校HP（上記のQRコード）でも御覧いただけます。

## 「第74回社会を明るくする運動」作文コンテスト

新潟県保護司会連合会長賞と新潟県更生保護女性連盟会長賞を受賞しました。今回は、連合会長賞の作文を紹介します。次回は、女性連盟会長賞を紹介します。

### ぼくを変えた一言

6年生

学校で、人権について考える時間がありました。その時に事件や犯罪を犯した人についてどう思うかを考えました。ぼくは、迷惑極まりない、そういう人ってどうなんだろうと怒りを感じました。

しかし、それと同時に、保護司という仕事をしている人がいると初めて知りました。保護司は犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間ボランティアの方で、全国に約4万7千人いるそうです。

ぼくは、人が立ち直るのを手助けする人が全国にこんなに大勢いることにおどろきました。それと同時に、なぜこんなに多くの人が保護司としてボランティア活動をしているのか疑問に思いました。

その答えを母と一緒に調べることにしました。すると、「犯罪に戻らない・戻さない～立ち直りをみんなで支える明るい社会へ～」という、再犯防止推進白書というものがありました。犯罪や非行から立ち直ろうとする者を受け入れ、その立ち直りに手を差し伸べなければ、彼らは孤立し、犯罪や非行をくり返すという悪循環に陥るのだそうです。地域で就労の機会を得ることができれば、自分を信じることができる、住居があれば明日を信じることができる、彼らの更生への意志は確かなものとなり二度と犯罪に手を染めない道へとつながっていくということを初めて知りました。

このことを知るまで、ぼくは犯罪や非行をした本人が過ちを悔い改め立ち直りに向けた努力をすることだけが更生への方法だと思っていました。でも、まわりの人の協力がとても大切だと気付くことができました。

ぼくは、この気付きをきっかけに、自分が身近にいる人たちをどんな目で見ているだろうかと改めて振り返りました。

ぼくのクラスには、宿題をしてこない人がいます。それを見てぼくは、よくないと思います。ぼくは野球を習っていて、練習や試合で休日はあまり時間がありません。それでも、宿題と自主学習は欠かさず取り組んでいます。宿題をしてこなかった人が平気な顔をしていると、ぼくはしっかり取り組んでいるのにおかしいと感じます。

宿題を普段してこない人が宿題をしてきて先生にほめられていると、ぼくを含むクラスの一部の人が、それは当たり前のことだといいます。

そんな中、ぼくの友達がこんなことを言いました。

「いつも宿題をやってこないけど今日やってきた子は、その人なりにがんばったんだからほめてあげようよ。」

ぼくは、はっとしました。人ががんばっているところに気付いて認めるという考えもあると思ひ知らされたのです。

実際、宿題をやってこなかった人の中で、少しずつしてくるようになってきた人もいます。それは、まわりで応援してくれていた人たちの存在が大きかったのかもしれませんが。

ぼくは、学校で勉強した保護司の役割と友達の一言が重なりました。人が変わろうとするときには、まわりの人の協力がとても大切になるということです。

ぼくは、自分の価値観とちがう考えをもっている人を否定することしかできませんでした。ぼくも、協力できることを探してやってみようという気持ちがわいてきました。

友達の人のいいところを前向きにとらえる一言が、ぼくの相手を否定してしまう考えを変えてくれました。これと同じように、ぼくの一言で人の気持ちを変えられるのではないかと思います。

## ＜ありがとうございました＞

PTA 主催の六小フェスティバル、親善陸上大会、学習発表会、マラソン大会、いじめ見逃しゼロスクール集会、六小祭などの様々な行事を子供たちは体験し、お互いに協力する大切さをたくさん学んだ2学期になりました。

六小フェスティバルに出演いただいた御実城太鼓保存会、南魚沼市民会館リコーダー教室、六日町高校ダンス部の皆さんに感謝いたします。また、体験ブースを運営いただいた板金組合、商工会青年部、ディスプレイポート、コンディショントレーニングの石川さん、総合支援学校の皆さんにも感謝いたします。

親善陸上大会の役員、マラソン大会の前走・後走としてボランティア参加いただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。また、多くの声援をご家族の方よりいただき、子供たちはいつも以上の力を発揮することができました。

学びの成果を多くの方々から参観いただいた学習発表会では、緊張しながら子供たちは一生懸命に取り組みました。子供たちの良い体験として記憶に残るものとなりました。

いじめ見逃しゼロスクール集会、六小祭の企画・運営を行った四ツ葉会(児童会)の皆さんは、短い時間の中で良く考え、みんなが仲良く生活できるように工夫した行事にしました。おかげで、様々なトラブルが少なくなりました。

最後に、暑い日も寒い日も雨の日も、登下校の安全を見守っていただいたボランティアの皆さんにも感謝いたします。交通事故に合うことなく安全に学校に通うことができました。

多くの皆さんから支えられた六日町小学校でした。

ふるさと六日町、そして六日町小学校が大好きで、にこにこの笑顔で、わくわくする体験を通して学び、ぐんぐんと伸びゆく子供の姿を追い求め、六日町小学校の教育活動を今後も進めてまいります。

## 学校運営協議会について (第15回)

第3回学校運営協議会(1月9日(木))の主な議題は、次の2点です。

- 1 課外活動について
- 2 学校に関わるボランティアについて

六日町小学校では、登下校の見守りボランティアを随時募集しています。

電話：772-2028

(平日 9:00～16:00)

担当：教頭、教務

## ＜1月の予定＞

- 1日(水) 元日(年始休業～3日)
- 6日(月) 学校預り金振替日
- 7日(火) 職員会議、学校評価会議
- 8日(水) 始業式
- 9日(木) 全校5限後下校  
発育測定(2・6年生)  
学校運営協議会  
冬季休業中の図書返却(～14日)  
書き初め校内締め切り
- 10日(金) 発育測定(3・5年生、4-2)  
課外クロカン
- 14日(火) 発育測定(1年、4-1)  
課外クロカン
- 15日(水) 全校朝会、委員会  
6年生制服採寸(13:00～)
- 16日(木) 6年アルペン授業
- 17日(金) 代表委員会、課外クロカン
- 20日(月) 全校給食後下校  
令和7年度グランドデザイン案  
策定会
- 21日(火) 課外クロカン
- 22日(水) 5年アルペン授業  
6年欠之上クロカン授業
- 23日(木) 保幼小連絡会
- 24日(金) 代表委員会、課外クロカン
- 27日(月) 職員会議  
5年学校交流(沖縄への雪送り)
- 28日(火) 四ツ葉班活動、課外クロカン
- 29日(水) 6年アルペン授業
- 30日(木) 5年アルペン授業  
学校保健委員会
- 31日(金) 6年欠之上クロカン授業  
課外クロカン